

パスの色とカラー設定のパレット

イラストレーターのツールボックスの下側に色を設定するための四角（ボックス）があります。「塗り」と「線」（中央に穴がある方）が重なっていて、クリックしたボックスが上になります。上になったほうのボックスに選んだ色が入ります。右上の矢印をクリック→「線」「塗り」入れ替わり

実際に色を選ぶのはスウォッチパレットやカラーパレットで行います。色なし（斜めに赤いラインが入っているマス）や白、黒も選べます。ちなみにスウォッチパレットの色なしの横にある二重丸のマークは「レジストレーション」という色で、4色印刷用のデータを作るときに使います。

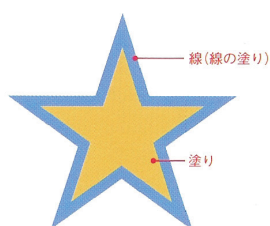
パスの線と塗り
 ツールボックスの下側のボックスをクリックすると、それぞれパスの「線」と「塗り」の設定ができます。

「線」「塗り」共に色がない状態です。

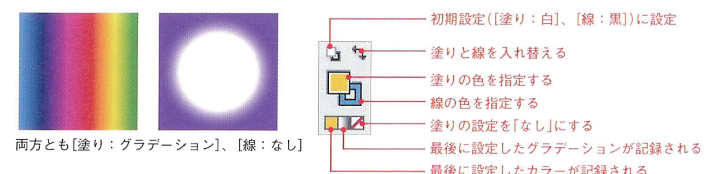
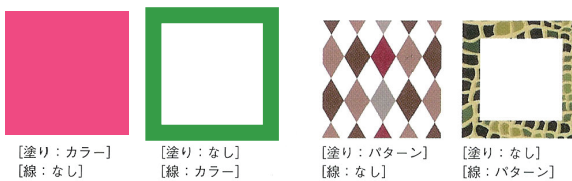
「塗り」のボックスが上の時に色を指定すると、その色が「塗り」に適用されます。

線のボックスをクリックすると線の色を指定することができます。

右上の矢印をクリックすると「線」と「塗り」の色が入れ替わります。



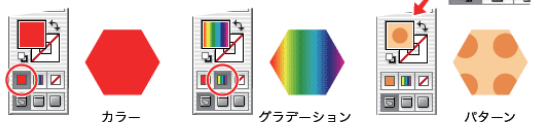
01 パスに囲まれたエリア内を「塗り」、パスに沿った塗りを「線(線の塗り)」という。塗りの種類は、大きく「カラー」、「パターン」、「グラデーション」がある。ただし「線」にはグラデーションは設定できない



●パスの塗り

パスで囲まれた範囲を塗りつぶすことができます。中を塗る場合は、単色の他に、グラデーションやパターンを使うことができます

パスの塗り
 ツールパレットの下側のボックスをクリックして色を指定すると、パスの中を塗ることができます。カラーパレットから選んだ色以外にも、「グラデーション」や「パターン」で塗ることも可能です。



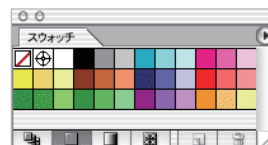
スウォッチとカラーパレット

スライダーの▲を移動させると数値が変化して色を調整できます。直接数値を入力しても構いません。下の七色の部分をクリックすると大まかな色が指定できます。スライダーや数値入力で決めた色は、その色が入ったボックスをスウォッチパレットまでドラッグするとスウォッチパレットに登録できます。

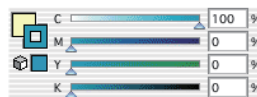
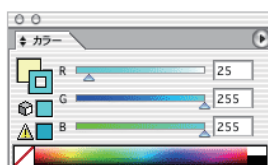
スウォッチパレットとカラーパレット

スウォッチパレットの色はクリックするだけで使う色を指定できます。カラーパレットにはツールボックスと同様のボックスがあります。横のスライダーや数値入力で色を指定できます。

スウォッチパレット



カラーパレット



CMYKカラーだと4色なので